

## 調査結果と授業改善のポイント〔中学校・社会〕

社会については、生徒の平均正答率が53.5%で、全国との差は、昨年度より縮まっているが、全国平均を1.6ポイント下回った。

問題の内容では「身近な地域の調査」が5.6ポイント、「ヨーロッパ人との出会いと全国統一」が4.8ポイント全国平均を下回っている。

評価の観点では「社会事象への関心・意欲・態度」が2.9ポイントをはじめ、「社会的な思考・判断・表現」が2.8ポイント、と全てにおいて全国平均を下回っている。

出題形式では、「短答式」が全国平均を5.9ポイント下回っているのをはじめ、全ての出題形式で全国平均を下回っている。

受検生徒数	設問数	平均正答率(県)%	平均正答率(全国)%	全国との差
839人	33問	53.5	55.1	-1.6

種別		対象 設問数	平均正答率 (県)%	平均正答率 (国)%	全国との差	
問題 の 内 容	地理	日本の地域構成	4	57.1	55.5	1.6
		世界と比べた日本の地域の特色	5	48.4	50.5	-2.1
		日本の諸地域(産業)	4	67.7	63.7	4.0
		身近な地域の調査	3	42.1	47.7	-5.6
	歴史	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	4	50.8	55.6	-4.8
		江戸時代	8	58.4	60.9	-2.5
		明治時代	5	44.7	47.5	-2.8
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	12	48.2	51.1	-2.9	
	社会的な思考・判断・表現	13	48.4	51.2	-2.8	
	資料活用 of 技能	20	54.3	55.0	-0.7	
	社会的事象の知識・理解	33	53.9	55.8	-1.9	
解答形式	選択式	25	56.6	57.1	-0.5	
	短答式	6	44.2	50.1	-5.9	
	記述式	2	40.5	45.0	-4.5	

○：全国正答率を上回っている問題(上位3題)

▼：全国正答率を下回っている問題(下位3題)

( )内の数値は県と全国の平均正答率の差

## 【設問ごとの状況】

## 〈地理的内容〉

○東海地方の農業に関する理解をもとに、グラフを読み取る問題(+15.9)

○日本と世界各地の時差を問う問題(+6.0)

○中京工業地帯の地理的条件などについての理解をもとに、グラフを読み取る問題(+3.9)

▼縮尺についての理解をもとに、地形図を読み取る問題(-9.7)

▼等高線についての理解をもとに、地形図を読み取る問題(-4.9)

▼経済水域についての理解を問う問題(-3.1)

## 〈歴史的内容〉

○百姓一揆についての理解をもとに、資料を読み取る問題(+3.0)

○江戸時代の新しい学問と幕府との関係を問う問題(+3.0)

○日露戦争後の日本の様子についての理解を問う問題(+2.1)

▼幕末の欧米諸国の接近についての理解をもとに、資料を読み取る問題(-10.0)

▼桃山文化についての理解を問う問題(-9.9)

▼山梨県の農業の移り変わりの背景について、資料を読み取って、考えを記述する問題(-6.8)

## 【授業改善ポイント】

〈地理的内容〉

地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、領域の特色と変化などを取り上げ、日本の地域構成を大観させる学習を重視

- ・同緯度、同経度の国々に着目するなどして、国土の絶対的位置（数的位置）をとらえさせたり、様々な相対的位置（関係位置）を取り上げたりする学習活動を行う。
- ・領域について、図を描いて理解させ、当面する領土問題や経済水域の問題などに着目させる学習活動を行う。

地理的技能の育成の一層の重視

- ・「身近な地域の調査」等の学習では、地形図を活用し、読図や作図に関する技能を高める学習活動を行う。

〈歴史的内容〉

基礎的・基本的な歴史的事象を、因果関係や後の影響、歴史的な意義を思考させる学習を重視

- ・近世や近代の歴史的事象の背景や影響、歴史的意義を説明したり、文章や関係図等で表したりする学習活動を行う。

各時代の特色をとらえる学習の重視

- ・政治、産業、文化、社会の様子など、他の時代との共通点や相違点に着目し、「つまり、この時代は・・・」と、各時代の特色を基礎的な知識を活用して、表現する学習活動を行う。

〈社会科全般〉

資料の読み取りの技能を高め、複数の資料から思考し表現させる学習を重視

- ・基礎的な知識を活用し、複数の資料を比較・関連・総合させて、社会的事象の特色や変化等を説明する学習活動を行う。

見通す・振り返る学習活動の重視

- ・生徒が、学ぶ意義や意欲を感じる学習課題（問題）を設定する。
- ・多面的・多角的思考を促す発問を提示し、言語活動を通じて追究する学習活動を行う。
- ・思考を可視化し、学びの成長が確認できるような振り返り活動を行う。

## 【正答率の高い設問】上位3題

No	問題の内容	正答率 (%)
1	東海地方の農業に関する理解をもとに、グラフを読み取る問題	87.6
2	日本の都道府県の名称と位置を問う問題	85.2
3	江戸幕府の農業の発達についての理解をもとに、資料を読み取る問題	82.8

## 【正答率の低い設問】下位3題

No	問題の内容	正答率 (%)
1	明治政府の基本方針を漢字4字で答える問題	26.5
2	緯度についての理解をもとに、日本と同程度の緯度にある国を問う問題	32.7
3	等高線についての理解をもとに、地形図を読み取る問題	34.1

## 【無解答率の高い設問】上位3題

No	問題の内容	無解答率 (%)
1	日本の不平等条約改正についての理解を問う問題（短答）	34.1
2	明治政府の基本方針を漢字4字で答える問題（短答）	29.1
3	日本の産業革命期の社会問題について資料を読み取って、記述する問題（記述）	25.7